

1. 実施内容

活動名	神田駅西口地区まちなかウォークアブルプロジェクト 道の縁側づくり×広場の繋がりづくり 『つながる神田プロジェクト』
主催者	神田駅西口商店街振興組合
実施エリア	内神田中央通り、神田多売小路（神田セントラルホテル跡地広場）、 神田外語学院本部ビル、アーバンネット神田公開空地 等 
活動の目的	I. 多様な地域コミュニティ育成 新旧住民、在勤、在学などの交流の場づくりによる安心安全なコミュニティの育成 II. 神田らしい風景と文化の継承 江戸時代から続く道文化の継承と地域資源のアップサイクル III. 協働による新たな価値の創造 商店街・町会・企業・専門学校・NPO・市民活動団体の協働による新たなつながりや新たなウォークアブルモデルをつくる！ →イベント×日常の交流の場づくりを行い、継続的な地域活動の発展に貢献
地域が抱える課題	神田駅西口地区では多種多様な商業店舗が建ち並び、それぞれが独自の空間・居場所を生み出すことで、神田特有の雰囲気や醸成している。また、神田外語学院をはじめとする学校・教育機関があることから、それらの商業店舗をサラリーマンのみならず、若者や学生が利用する姿も見られる。 一方で、居住者・在勤者・学生・子供等をはじめとする様々な神田に集う人々の交流機会は限定的であり、今後の地域コミュニティの継承や発展については不安の声も大きい。 そこで、今回のプレイスメイキング実証実験では広場や公共空間等を活用しながら、神田駅西口エリア全体の更なる賑わいや、イベントの中での参加者同士のつながりの創出にも繋がる企画を実施し、神田駅西口の発展及び将来に向けた課題解決アプローチを実施したい。

活動概要	① 道の縁側づくり（週 1 回×7 回(各回 2～3 時間)） ・ 道路（道路占用と使用許可あり）や通り道となっている公開空地で、週 1 回（平日夕方・土曜日昼間など）酒樽をつかった地域の多様な交流の場づくりを行う。小さな規模からスタートし、日常的な視点からのコミュニティ育成の効果検証と道の可能性や日常的な道の活用方法を探る。 ・ 道で交流する中で、道活用や商店街の廃材を使ったアップサイクルのアイデアをもらい、地域イベントで随時、実施していく＝日常とイベントをつなげる！！ ② 広場の繋がりづくり（つながる神田プロジェクト） ・ 神田駅西口エリアの道路や公開空地、広場などを人々が回遊し、お店にも足を運んでもらう回遊型のイベントを開催する。 ・ 利酒会やオープンシアター、神田外語学院とも連携したイベントを実施する他、回遊性を向上させるためのガラボン（抽選）イベントも実施する。 ・ ガラボンでは、対象店舗で使えるオリジナルチケットがもらえ、イベント実施以降に継続してまちなか店舗を楽しむこともできる。 ・ 上記施策には「子供向け」「大人向け」それぞれの案を組み込み、イベントの中で多世代が楽しめる設計をめざす。
実施体制	協賛・協力者の有無 ※「道の縁側」「広場の繋がり」共通での体制。 協力 ・ 神田駅西口地区まちづくり市街地再開発準備組合 ・ NTT 都市開発株式会社 ・ 神田外語学院 ・ 神田外語大学 ・ イオンモール株式会社 ・ 移動式あそび場全国ネットワーク ・ NPO つむぎやさん ・ 東京デザイナー・アカデミー 各主体の役割 ※「道の縁側」「広場の繋がり」共通での体制。 ● 神田駅西口地区まちづくり市街地再開発準備組合 ⇒まちづくりとの連携、町会への情報共有 等 ● NTT 都市開発株式会社 ⇒運営協力、事務局業務、会場提供 等 ● 神田外語学院 ⇒連携協力、広報協力、会場提供、利酒会のアルバイト協力 等 ● 神田外語大学 ⇒学生サークルの出演、DANCE STAGE の運営 等 ● イオンモール株式会社 ⇒出張カンドゥー等のイベント運営、告知協力 等 ● 移動式あそび場全国ネットワーク ⇒道の縁側の運営、こどものあそび場の提供 等 ● NPO つむぎやさん ⇒道の縁側の運営、こどものあそび場の提供 等 ● 東京デザイナー・アカデミー ⇒道の縁側の運営協力、こどものあそび場の提供 等

2. 活動内容

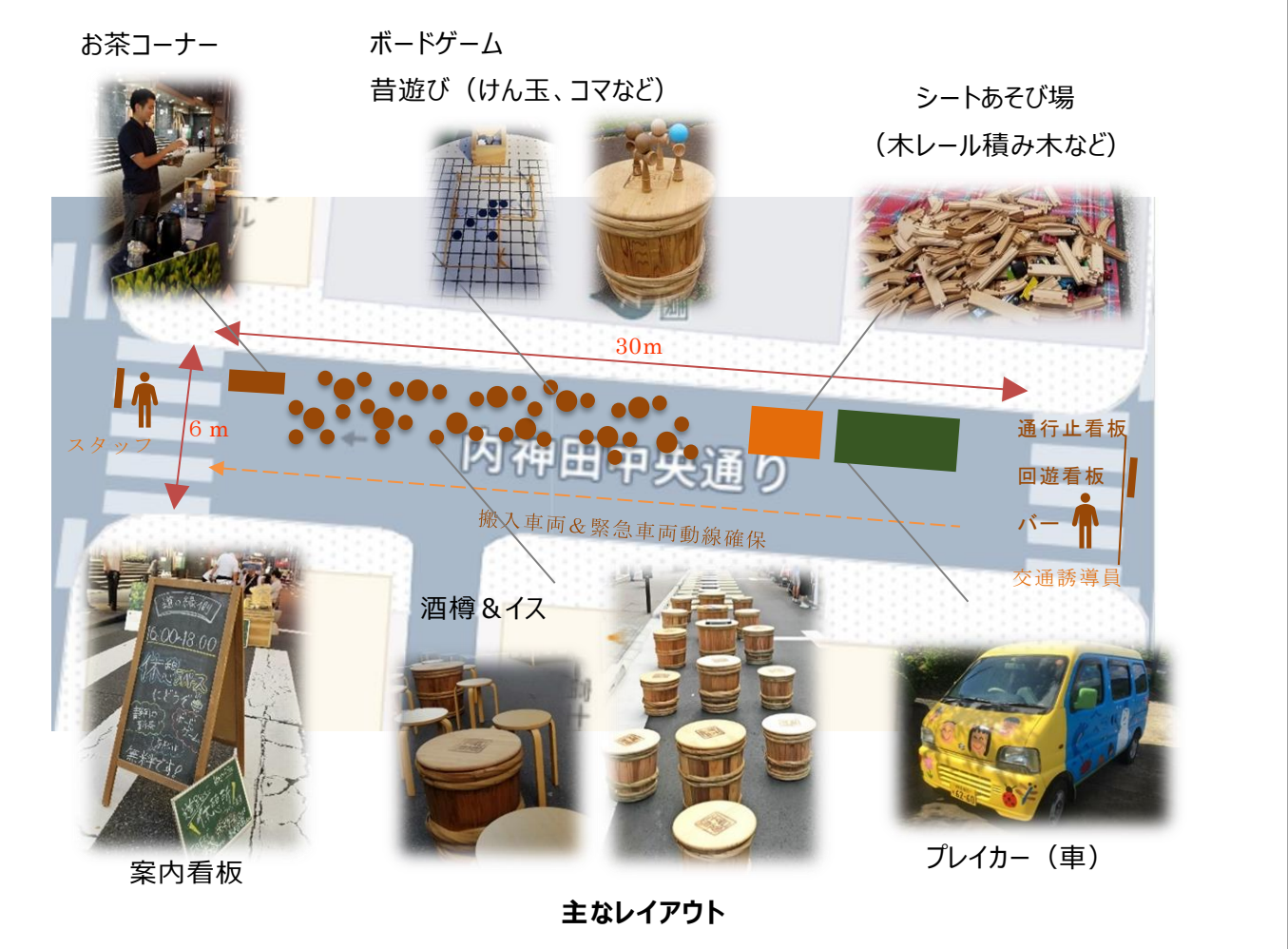
活動の 進め方	企画 段階	【4月26日：NTT都市開発・NPO つむぎやさんとの打ち合わせ】 ※「道の縁側」「広場の繋がり」共通で実施。 ・道路遊びを日常になじませる「道の縁側づくり」と、大々的なイベントとして行う「広場の繋がりづくり」の2軸の活動で進めていくことを発案 ・想定エリアのフィールドワークを行いつつ、全体像や開催スケジュールを検討 【5月1日：NTT都市開発との打ち合わせ】 ※「道の縁側」「広場の繋がり」共通で実施。 ・公募提案に向けて、提案書の詳細を調整 ・「道の縁側」を担うNPO つむぎやさんとはメールにて内容をすり合わせ
	準備 段階	地域との合意形成 【6月26日：神田駅西口地区まちづくり市街地再開発準備組合での共有】 ※「道の縁側」「広場の繋がり」共通で実施。 ・採択結果の発表 ・意見収集 【9月11日：神田駅西口商店街振興組合理事会での共有】 ※「広場の繋がり」についての実施。 ・イベントの詳細共有 【9月25日：神田駅西口地区まちづくり市街地再開発準備組合での共有】 ※「広場の繋がり」についての実施。 ・イベントの詳細共有、周辺町会等への告知依頼 【10月2日：神田駅西口商店街振興組合 利酒会実行委員会の開催】 ※「広場の繋がり」についての実施。 ・出展業者を含めた説明会を実施 ・現地の確認 【10月9日：神田駅西口商店街振興組合理事会での共有】 ※「広場の繋がり」についての実施。 ・イベントの最終確認 関係者との調整 【7月17日：NTT都市開発・神田外語学院との打ち合わせ】 ※「広場の繋がり」についての実施。 ・10月に神田外語学院本館・本部ビルも使用し、西口エリアで一体的な取り組みを行う方針で決定 【7月22日：NTT都市開発・神田外語学院との打ち合わせ】 ※「広場の繋がり」についての実施。 ・関係メンバーを集めた企画会議を実施 【7月31日：NTT都市開発・神田外語学院・イオンモールとの打ち合わせ】 ※「広場の繋がり」についての実施。 ・イオンモールとの連携施策、コラボ企画について議論 ・イベント全体の骨格を定める 【8月21日：NTT都市開発・神田外語学院・イオンモールとの打ち合わせ】 ※「広場の繋がり」についての実施。 ・道路占用時間や占用協議の状況を共有 ・広報計画等の策定

		【9月5日：NTT都市開発・神田外語学院・イオンモールとの打ち合わせ】 ※「広場の繋がり」についての実施。 ・ 広報資料の確定 ・ 当日スケジュールの確認 ・ 役割分担（当日運営含む）の確定 【9月26日：NTT都市開発・神田外語学院・イオンモールとの打ち合わせ】 ※「広場の繋がり」についての実施。 ・ 広報集客の状況確認 ・ 雨天時の対応を詳細化 ・ 搬入導線やリハーサル時間の最終確認 【10月10日：NTT都市開発・神田外語学院・イオンモールとの打ち合わせ】 ※「広場の繋がり」についての実施。 ・ 最終確認打合せ																						
	実施 段階	① 道の縁側 【9月6日（金） 16時～18時】アーバンネット神田公開空地 【9月14日（土） 13時～16時】内神田中央通り（神田外語学院本館前） 【9月20日（金） 16時～18時30分】アーバンネット神田公開空地 【9月26日（木） 16時～18時】内神田中央通り（神田外語学院本館前） 【10月4日（金） 16時～18時】内神田中央通り（神田外語学院本館前） 【10月18日（金） 11時～15時】内神田中央通り（神田外語学院本館前） 【10月25日（金） 11時～15時】アーバンネット神田公開空地 ② 広場のつながり（つながる神田プロジェクト） 【10月11日(金)】【10月12日(土)】 ・ 内神田中央通り ・ 神田多壱小路（神田セントラルホテル跡地広場） ・ 神田外語学院本部ビル																						
広報活動の内容		■ 道の縁側 日常生活への浸透を調査するため、積極的な告知活動は実施せず ■ 広場のつながり（つながる神田プロジェクト） <table><thead><tr><th>実施した広報の種類</th><th>広報のターゲット層</th></tr></thead><tbody><tr><td>区内看板への貼り付け</td><td>近隣住民及び在勤者等</td></tr><tr><td>区民体育大会での告知</td><td>近隣住民及び在勤者等</td></tr><tr><td>区広報誌への掲載</td><td>近隣住民及び在勤者等</td></tr><tr><td>近隣町会・商店街組合員へのチラシ配布</td><td>近隣住民</td></tr><tr><td>千代田区観光協会の SNS での周知</td><td>近隣住民</td></tr><tr><td>神田公園地区連合町会 HP での周知</td><td>近隣住民</td></tr><tr><td>近隣ホテルへのチラシ配布（英語版）</td><td>外国人観光客</td></tr><tr><td>近隣小学校でのチラシ配布</td><td>近隣住民（特にこども）</td></tr><tr><td>神田外語学院内での周知</td><td>学生</td></tr><tr><td>神田外語グループ HP での周知</td><td>学生</td></tr></tbody></table>	実施した広報の種類	広報のターゲット層	区内看板への貼り付け	近隣住民及び在勤者等	区民体育大会での告知	近隣住民及び在勤者等	区広報誌への掲載	近隣住民及び在勤者等	近隣町会・商店街組合員へのチラシ配布	近隣住民	千代田区観光協会の SNS での周知	近隣住民	神田公園地区連合町会 HP での周知	近隣住民	近隣ホテルへのチラシ配布（英語版）	外国人観光客	近隣小学校でのチラシ配布	近隣住民（特にこども）	神田外語学院内での周知	学生	神田外語グループ HP での周知	学生
実施した広報の種類	広報のターゲット層																							
区内看板への貼り付け	近隣住民及び在勤者等																							
区民体育大会での告知	近隣住民及び在勤者等																							
区広報誌への掲載	近隣住民及び在勤者等																							
近隣町会・商店街組合員へのチラシ配布	近隣住民																							
千代田区観光協会の SNS での周知	近隣住民																							
神田公園地区連合町会 HP での周知	近隣住民																							
近隣ホテルへのチラシ配布（英語版）	外国人観光客																							
近隣小学校でのチラシ配布	近隣住民（特にこども）																							
神田外語学院内での周知	学生																							
神田外語グループ HP での周知	学生																							

3. 実施状況

3-1.道の縁側

①「神田外語学院前の道路」にて 4 回実施



9月14日（土）13時～16時

酒樽机（10～12 個程度）＆丸椅子（25 席程度）、昔遊び（けん玉、お手玉、ヨーヨー）
静岡の冷たいお茶の無料提供（数種類）、ボードゲーム（既製品＆オリジナルを数個）



9月26日（木）16時～18時

酒樽机（10～12 個程度）＆丸椅子（25 席程度）、昔遊び（けん玉、お手玉、ヨーヨー）
静岡の冷たいお茶の無料提供（数種類）、ボードゲーム（既製品＆オリジナルを数個）



10月4日（金）16時～18時

酒樽机（10～12 個程度）＆丸椅子（25 席程度）、昔遊び（けん玉、お手玉、ヨーヨー）
静岡の冷たいお茶＆温かいお茶の無料提供（数種類）、ボードゲーム（既製品＆オリジナルを数個）



10月18日（金）11時～15時

酒樽机（10～12 個程度）＆丸椅子（25 席程度）、昔遊び（けん玉、お手玉、ヨーヨー）

静岡の冷たいお茶＆温かいお茶の無料提供（数種類）、ボードゲーム（既製品＆オリジナルを数個）

* 途中から雨天のためテント設置



②「アーバンネット神田公開空地」にて3回実施



主なレイアウト

9月6日（金）16時～18時

酒樽机（10～12 個程度）＆丸椅子（25 席程度）、昔遊び（けん玉、お手玉、ヨーヨー）
静岡の冷たいお茶の無料提供（数種類）、ボードゲーム（既製品＆オリジナルを数個）



9月20日（金）16時～18時30分

酒樽机（10～12 個程度）＆丸椅子（25 席程度）、昔遊び（けん玉、お手玉、ヨーヨー）
静岡の冷たいお茶＆温かいお茶の無料提供（数種類）、ボードゲーム（既製品＆オリジナルを数個）



10月25日（金）11時～15時

酒樽机（10～12 個程度）＆丸椅子（25 席程度）、昔遊び（けん玉、お手玉、ヨーヨー）
静岡の冷たいお茶＆温かいお茶の無料提供（数種類）、ボードゲーム（既製品＆オリジナルを数個）



3-2.広場のつながり（つながる神田プロジェクト）

下記スケジュール・タイムラインにてイベントを実施した。

千代田区 地域主導のウォークアブルな活動
神田駅西口プレイスメイキング

かんだ つながる神田

プロジェクト



**スタートアップ企業の
プレゼンイベント
「sprout」**



**オープンシアター
(ミニオンズフィーバー、SING)**



こどもの遊び場



**おかし
クリエイター**



**コーヒー石けん
ワークショップ**



**こども仕事体験イベント
(出張カンドゥー)**



**神田外大 DANCE STAGE
(フラメンコ・ベリーダンス・よさこい)**



神田利酒会



**アジア
コーヒースタンド
(by 蜃気楼珈琲)**



**おかえりby雪國商店
(学生×高校生による新潟特産品販売)**

2024年 10月11日 金 12日 土



参加費
無料

※飲食物等の購入は
有料となります。

当日参加
OK

※「sprout」に限り、
予約が必要です。

主催：神田駅西口商店街振興組合 後援：千代田区
協力：神田駅西口地区まちづくり市街地再開発準備組合
NTT都市開発(株)、神田外語学院、神田外語大学、
イオンモール(株)、移動式あそび場全国ネットワーク、
NPOつむぎやさん、東京デザイナー・アカデミー
お問い合わせ：03-6811-6478（準備組合事務局）



セントラルホテル跡地
神田外語学院本部ビル
内神田中央通り
西口商店街
神田駅



千代田区 地域主導のウォークアブルな活動
神田駅西口プレイスメイキング



つながる神田 プロジェクト

10月11日 金

10月12日 土

15:00
~17:00

セントラルホテル跡地

こどもの遊び場（昔遊びコーナー）

10:00
~16:00

神田外語学院本部ビル

おかえりby雪國商店
（学生×高校生による新潟特産品販売）

17:00
~20:00

セントラルホテル跡地

神田利酒会（キッチンカー出店有）

10:00
~16:00

神田外語学院本部ビル

こども仕事体験イベント（出張カンドゥー）
「おかしクリエイター」
「コーヒー石けんワークショップ」

17:15~19:30
・おかえりby雪國商店
（学生×高校生による新潟特産品販売）
19:00~21:00
・スタートアップ企業のプレゼンイベント「sprout」
※オンラインでの予約が必要となります

神田外語学院
本部ビル

12:00~
13:30~

内神田中央通り

神田外大 DANCE STAGE
「フラメンコ」「ベリーダンス」「よさこい」※雨天中止

17:30~
18:30~

内神田中央通り

神田外大 DANCE STAGE
「フラメンコ」※雨天中止

14:00
~17:00

セントラルホテル跡地

こどもの遊び場（昔遊びコーナー）

18:00
~20:00

セントラルホテル跡地

オープンシアター
上映作品：「ミニオンズ フィーバー」

18:00
~20:00

セントラルホテル跡地

オープンシアター
上映作品：「SING（シング）」

※注意事項

- ・上記はあくまで予定であり、今後変更となる可能性があります。
- ・荒天の場合は中止となるイベントがございます。予めご了承ください。

主催：神田駅西口商店街振興組合 後援：千代田区

協力：神田駅西口地区まちづくり市街地再開発準備組合、NTT都市開発(株)、神田外語学院、神田外語大学、
イオンモール(株)、移動式あそび場全国ネットワーク、NPOつむぎやさん、東京デザイナー・アカデミー

お問い合わせ：03-6811-6478（準備組合事務局）

オープンシアター（神田多壱小路） オープンシアターと題し、こども向けのアニメ映画を放映（参加費無料）した他、アイコンニックなモニュメントや、提灯ワークショップを実施した。  	こどものあそび場（神田多壱小路） こども向けの遊び道具（昔遊び）を設置した。  神田利酒会（神田多壱小路） 神田利酒会と題し、商店街にゆかりのある酒造・酒屋など、日本酒・ワイン・ビールの飲み比べを実施した他、キッチンカーの営業も行った。 
おかえり雪国商店（神田外語学院本部ビル） 学生・高校生による新潟特産品販売を実施した。 	神田外大 DANCE STAGE（内神田中央通り） 神田外語大生によるサークルパフォーマンスを実施した。 

「sprout kanda～未来の食文化をつくる、食領域のスタートアップ～」(神田外語学院本部ビル)	アジアンコーヒースタンド (by 蜆気楼珈琲) (神田外語学院本部ビル)
食にまつわるスタートアップピッチイベントを実施した。 参加者数：65 名 (定員 60 名超え) (内訳) 事前予約者数 33 名、事前予約無 32 名 主な状況： ① 当日飛び込みの参加者 (事前予約なし) が想定より多かった ② 楽天 VC、DtoC マーケターなども来場され、交流会でもビジネス的な交流が活発に生まれて、非常に盛り上がった ③ 現状はスタートアップ企業が多いエリアではないが、今回のイベントを通して、起業家やスタートアップ企業誘致のポテンシャルはあるものと感じた →今回、協力が神田外語学院、共催がイオンモールの産学連携の取組みとなり、参加者からも新たなビジネスの形が神田で創造され、新たなビジネスチャンスに繋がるとの期待の声も多数あり  	蜆気楼珈琲のポップアップ出店を実施した。 ① 代表取締役の田上氏には 10/11 の sprout にもご登壇いただいた ② 蜆気楼珈琲とビジネス拡大に向けて、継続的に協議実施中 ③ カンドゥーでお子さまが体験している間、親御さまが蜆気楼珈琲で購入したコーヒーを飲んでいる姿も多く見られた  

“にいがた妙高うまいもの” 妙高市 (神田外語学院本館)	仕事体験イベント出張カンドゥー (神田外語学院本部ビル)
神田外語学院本館にて新潟県妙高市物産展のポップアップ出店を開催した。 ① 妙高市の銘品以外にシフォンケーキやブラウニーなどの焼き菓子を販売 ② 地ビールのアルペンブリックビールは、2 日目の午前中で完売の品目が出るなど、非常に人気が高かった ③ 2 日目の 13 時頃には全品完売した  	イオンモールと協力しお仕事体験イベントを開催した。 体験者数：61 名 (内訳) コーヒー石けん 31 名、おかしクリエイター 30 名 主な状況： ① 通常の出張カンドゥーと同様に 3～9 歳がメイン客層 ② 神田外語キッズクラブのお子さまの体験及びカンドゥー体験後にホテル跡地のこどもの遊び場へ向かうといった流れもでき、相乗効果に繋がったものとする ③ 神田駅西口エリアにおいてもお子さま向けのイベントを実施することで、ファミリー層を呼び込めることが可能と感じた 

4. 実施の効果
4-1.道の縁側

参加者の人数

「神田外語学院前の道路」

●日時：9月14日（土）13時～16時

●人数：計61名 住民24人（親子12人 小学生2人）、在勤10人、学生9人、その他（観光や出張等）18人
男性:女性=5:5

=====

●日時：9月26日（木）16時～18時

●人数：計116名 住民15人（親子6人、小学生0）、在勤21人、学生65人、その他（観光や出張等）15人
男性:女性=6:4

=====

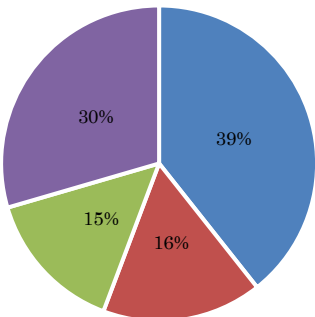
●日時：10月4日（金）16時～18時

●人数：計101名 住民21人（親子6人、小学生10人）、在勤24人、学生36人、その他（観光や出張等）20人
男性:女性=6:4

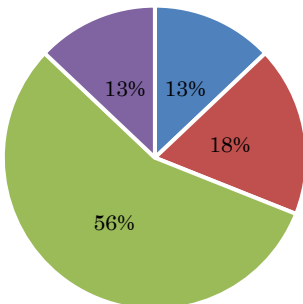
=====

●日時：10月18日（金）11時～15時 *曇りのち雨

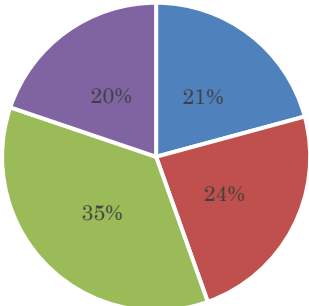
●人数：計68名 住民8人（親子0、小学生0）、在勤21人、学生36人、その他（観光や出張など）3人
男性:女性=5:5



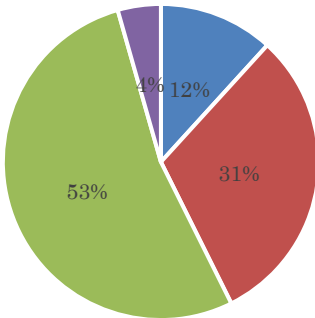
■ 住民	■ 在勤	■ 学生	■ その他
------	------	------	-------



■ 住民	■ 在勤	■ 学生	■ その他
------	------	------	-------



■ 住民	■ 在勤	■ 学生	■ その他
------	------	------	-------

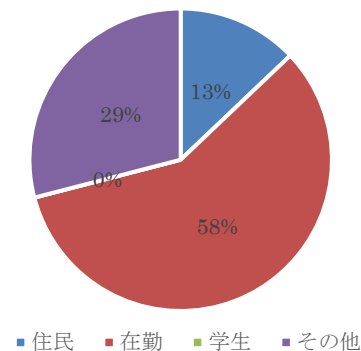


■ 住民	■ 在勤	■ 学生	■ その他
------	------	------	-------

「アーバンネット神田公開空地」

●日時：9月6日（金）16時～18時

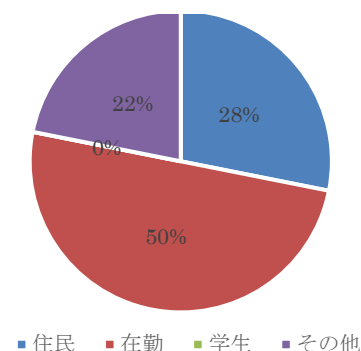
●人数：計31名 住民4人（親子0，小学生0）、在勤18人、
学生0人、その他（観光や出張等）9人
男性:女性=4:6



=====

●日時：9月20日（金）16時～18時30分

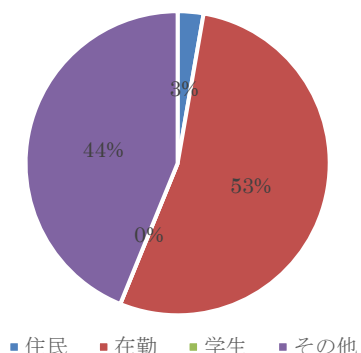
●人数：計32名 住民9人（親子2人、小学生0）、在勤16人、
学生0人、その他（観光や出張等）7人
男性:女性=3:7



=====

●日時：10月25日（金）11時～15時

●人数：計73名 住民2人、在勤39人、学生0人、その他（観光や
出張等）32人 男性:女性=4:6



=====

参加者数と構成

● 神田外語学院前の道路

- 平均参加人数：86.5名
- 最大参加者数は9月26日（木）の116名、最小は9月14日（土）の61名。
- 学生の参加が比較的多く、イベントによっては50%以上を占める（特に9月26日と10月4日）。

● アーバンネット神田公開空地

- 平均参加人数：45.3名
- 最大参加者数は10月25日（金）の73名、最小は9月6日（金）の31名。
- 学生や親子の参加が少なく、主に在勤者と観光・出張者で構成。

性別比

- **神田外語学院前の道路**
 - 男性:女性の比率は 5:5 または 6:4 とバランスが取れている。
- **アーバンネット神田公開空地**
 - 女性の参加がやや多い傾向が見られ、特に 9 月 20 日（金）は 3:7 と女性が多かった。

傾向と特長

- 神田外語学院前では学生が多く、アーバンネット神田公開空地は在勤者と観光・出張者が多い傾向。
- 時間帯によって参加者数に波があり、夕方の開催が多く参加者を集める傾向がある。
- お昼は、ランチ後の時間帯が集まる傾向がある（13 時前後）。
- 夕方の時間帯は、お散歩する住民や学校帰りの学生、仕事帰りの OL のリピーターが多い。
- 道路では、観光客や偶然通った若者の参加も多かった。中には片付けや翌日のイベントのお手伝いにも来てくれる外国人もいた。
- アーバンネット神田（公開空地）は、学生が一組も通らなかった。親子も 1 日で 2 ～ 3 組しか通らなかった。
- 9 月は蒸暑さで屋外の滞在時間が短い傾向がある。
- 子どもは玩具、大人はお茶があることで、親子の滞在時間が長かった。
- 気温や湿度が心地いいときは滞在時間が長くなる傾向がある。

参加者の意向

お茶を飲んだり、ゲームをしたりする中で日常のニーズを探りました。

空間

- 40 代くらいの OL さんが「こういう空間がありがたい。できたら毎日やってほしい」と語ってくれた。
- まちに休憩所をつくる実証実験と話をするとみんなうなずいてくれ「まちにベンチやこういう場がないんだよねー」と話してくれた。
- 駅や駅前にこういう空間や企画があれば、絶対にいいと思う！待ち時間に必ず利用したい！という意見もあった。

時間

- 「天気がいい日にお弁当を食べる場所がないから、ランチタイムにやってほしい！」と希望があり、急遽、10 月はお昼に実施した。
- 「待ち合わせ時間までの間、こういう場があると時間をつぶせるので、ありがたい」と出張や夜の飲み会の前による方が何人もいた。

コンテンツ

- 地元の夫婦がやってきて「こういうちょっとしたお茶があることが日常になるといいな。例えば 100 円で飲める場所のステーションとか街にあるといいな」という話をしていた。
- お茶屋さんがあることで、入りやすかったし、すごく勉強になった。また、違うお茶を飲みにきたい！という意見

もあった。

- 若者たちが「ボードゲームが楽しかった」と毎週リピーターの学生が来てくれた。
- 子どもや親からは「もっといろいろな遊び道具がほしい」と希望する声があった。
- 海外から来たビジネスマンたちが「アメージング！」とこの場を気に入って、しばらくボードゲームや昔遊びを楽しんでいた。
- フランスからきた 30 代の若者は、自分のまちでも同じように移動式あそび場やカフェをやりたい！と話していた。

その他（考察）

1. 参加者からのフィードバック

ランチタイムのニーズ

「昼時にやってほしい」という要望が結構あった。これは周辺の昼休憩時に食事ができる場所が少ないことに起因しており、今後のイベント開催時間の検討材料として有益。

- **入しやすい環境づくり**

仕事帰りの通行人から「何をしているのか」という関心が高かったものの、照れくさそうに様子をうかがう人が多く、オープンで入しやすい雰囲気づくりが重要。

2. イベントコンテンツ

- **若者にはボードゲームが好評**

学生にはボードゲームが特に人気があり、区長が学生と対決する場面も見られた。地域住民や学生との交流が深まる良いコンテンツになる可能性がある。

- **お茶がコミュニケーションに寄与**

お茶の無料提供は、参加者が入りやすく、リラックスしやすい雰囲気を作り、自然に会話を生むきっかけとなった。お茶を手にすることで、初対面でも気軽に交流できる場が生まれる。

- **昔遊び**

子どもや学生がけん玉や駒に挑戦して楽しむ姿が見られた。このような昔遊びが、若年層を含む幅広い世代の交流するきっかけになる。

3. 外国人や観光客

- **旅行者やビジネスで来た外国人**

フランス人のバックパッカーが最後まで参加し、片付けまで協力してくれるなど、イベントが多文化交流の場としても機能していた。また、神田外語学院の学生と英語での会話が生まれ、学生にとっても有意義な体験の場となった。

4. 地域住民の声とニーズ

- **休憩所や飲食スペースの需要**

地元の夫婦から「100 円でお茶を楽しめる日常の場がほしい」という声があり、地域に日常的な憩いの場が求められていることがわかった。また、通行人も「ベンチなどがない」と話しており、休憩スペースの提供は地域全体のニーズと言える。

5. 交流のきっかけとしての役割

- **日常の中での交流促進**

お茶やボードゲームがあることで普段はすれ違っている人同士が話をするきっかけとなり、地域の中での自然な交流が生まれている。イベントではなく、日常の偶発的な交流が、地域の分野を超えたつながりを育む場としての可能性を感じた。

6. 子ども・親子層の反応

- **遊び場のニーズ**

子どもや親からは「もっといろいろな遊び道具がほしい」と希望する声があり、遊び場の充実も課題である。今後は放課後の移動式の遊び場を導入するなど、子ども向けの遊び環境の充実も検討したい。

7. 道沿いの店舗との関係

- **店舗利用者の参加**

道沿いの店舗の方が昼食をとり、挨拶したり、静岡のお茶をともに楽しんだりする様子も見られ、地元の商業施設や店舗とも良好な関係が築かれていった。店舗や商業施設との連携も非常に重要。

8. イベントの目的認知

- **興味を持たれるイベントの目的**

通行人から「何のイベントなのか」と質問されることが多く、イベントの目的を伝えることが関心を引き、理解と賛同を得られる機会が重要。「まちに休憩所を作る実証実験」という趣旨に共感する声も多く、今後も目的の周知を図ることが効果的である。

→日常の休憩所としては、昼の時間帯の開催、入りやすい環境づくり、遊び場の充実、地域店舗との連携など、地域のニーズに応える取り組みを行うとさらに効果が高まると考えらる。

4-2.広場のつながり（つながる神田プロジェクト）

※調査分析業務の一部は株式会社 NTT アーバンソリューションズ総合研究所に委託

実施した効果測定の概要

イベントに対する満足度や、イベント参加者の行動変化、イベント実施による会場周辺の通行量等への影響を把握するために、①アンケート分析、②人流分析を行った。

①アンケート分析

■実施目的

以下の項目の把握のため、アンケートを実施した。

- ・イベント参加者の属性
- ・イベントへの参加状況、満足度
- ・イベントによる行動変化 など

■実施日

イベント実施日 （10/11(金)、10/12(土)）

■実施手法

- ・紙媒体・・・イベント参加者へ現地にてお声がけし、その場で回答いただく。
 - ・WEB 媒体・・・Microsoft Forms にて WEB アンケートを作成し、アンケートページに接続する QR コードを用意、会場内に掲示した。参加者に各自のスマートフォンにて QR コードを読み取って頂き、回答いただいた。
- ※紙媒体、WEB 媒体共に質問事項は同一。

■実施対象

- ・紙媒体・・・神田多舌小路イベント参加者のみ
- ・WEB 媒体・・・神田多舌小路イベント参加者、神田外語学院イベント参加者

■調査項目

次ページの通り

※添付アンケートは神田多舌小路イベント参加者用。

神田外語学院イベント参加者用では回答者属性、神田駅西口エリアに関する項目のみ調査した。

神田駅西口エリア イベントご参加者様アンケート

この度はイベントへご参加いただき、誠にありがとうございました。イベントや神田駅西口エリアへの感想等をお聞かせください。
※該当する□に✓をつけてください。ご回答後は、スタッフへアンケート用紙をお渡しください。御礼（抽選券）を差し上げます。

■回答者ご本人さまについて、教えてください。

性別	☐ 男性 ☐ 女性 ☐ 回答しない
年齢	☐ ～9歳 ☐ 10代 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70歳～
ご職業	☐ 会社員・会社役員 ☐ 自営業 ☐ パート・アルバイト ☐ 主婦(夫) ☐ 大学生・専門学校生 ☐ 中高生 ☐ 小学生 ☐ その他
居住地	☐ 千代田区 ⇒ 詳細：□神田エリア/□大丸有エリア/□秋葉原エリア/□その他(飯田橋、麹町、霞ヶ関等) ☐ 千代田区以外の23区 () ☐ 東京都その他 ☐ 神奈川県・千葉県・埼玉県 ☐ その他
通勤・通学先	☐ 千代田区 ⇒ 詳細：□神田エリア/□大丸有エリア/□秋葉原エリア/□その他(飯田橋、麹町、霞ヶ関等) ☐ 千代田区以外の23区 () ☐ 東京都その他 ☐ 神奈川県・千葉県・埼玉県 ☐ その他
神田エリアの町会活動への参加	☐ よく参加する ☐ 時々参加する ☐ ほぼ参加しない ☐ 参加したことはない
本日の神田駅エリアご来訪の目的	☐ エリア内に居住している ☐ 本イベントへの参加 ☐ 通勤・通学 ☐ 飲食 ☐ 買い物 ☐ 神田駅エリア他イベントへの参加 ☐ その他

■本イベント（広場の繋がりづくりイベント）について、教えてください。

ご来場いただいたお連れ様	☐ 1人で来た ☐ 複数人で来た (人) ⇒ 同行者：□同じ会社・学校/□ご友人/□ご家族/□その他
参加プログラム ※複数回答可	☐ 子ども広場 ☐ 映画上映 ☐ 利き酒会
滞在時間	☐ ～30分 ☐ 30分～1時間 ☐ 1時間～2時間 ☐ 2時間～
満足度	【子ども広場】 ☐ 参加していない ☐ 満足 ☐ やや満足 ☐ 普通 ☐ やや不満 ☐ 不満 【映画上映】 ☐ 参加していない ☐ 満足 ☐ やや満足 ☐ 普通 ☐ やや不満 ☐ 不満 【利き酒会】 ☐ 参加していない ☐ 満足 ☐ やや満足 ☐ 普通 ☐ やや不満 ☐ 不満
不満点・改善点	本イベントへの不満点や改善点があれば、ご記載ください。 ()
イベント参加「前」のご予定	☐ 帰宅 ☐ 仕事、学校 ☐ 神田エリアで飲食・買い物 ☐ その他エリアで飲食・買い物 ☐ その他
イベント参加「後」のご予定	☐ 帰宅 ☐ 仕事、学校 ☐ 神田エリアで飲食・買い物 ☐ その他エリアで飲食・買い物 ☐ その他
本イベントによる、本日のご自身の神田エリアにおける行動の変化 ※複数回答可	☐ エリア来訪のきっかけになった ☐ エリア内で過ごす時間が増えた ☐ 新しい人との交流が生まれた ☐ エリア内で訪れる店舗の数が増えた ☐ エリア内で新しいお店を発見した ☐ その他 ()

■神田外語学院のイベント（ステージイベント等）について、教えてください。

イベントの認知	☐ 神田エリアに来る前から知っていた ☐ 神田エリアに来て知った ☐ 知らなかった
参加有無	☐ 参加した ☐ この後参加する ☐ 参加予定はない ☐ 未定

■神田駅西口エリアについて（本イベント会場周辺・神田駅西口商店街など）について、教えてください。

日常的なエリア来訪頻度	☐ ほぼ毎日 ☐ 平日のみ ☐ 土日のみ ☐ 週に1日程度 ☐ 月に1日程度 ☐ 半年に1日程度 ☐ 年に1日以下	
日常的なエリア来訪の主目的	☐ 1. 居住地 ☐ 2. エリア内に通勤・通学 ☐ 3. 通勤・通学の通り道 ☐ 4. 飲食 ☐ 5. 買い物 ☐ その他 ☐ 2、3（通勤・通学）の場合 普段、通勤・通学先以外に、「神田駅西口エリア内の店舗」へ立ち寄ることはありますか。 【立ち寄り先】 ☐ 特に立ち寄らない ☐ 飲食店 ☐ 物販店 ☐ その他 【立ち寄り頻度】 ☐ 特に立ち寄らない ☐ ほぼ毎日 ☐ 週に2、3回 ☐ 週に1回以下 ☐ 4、5（飲食・買い物）の場合 主な「目的店舗数」についてご回答ください。 ☐ 1店舗のみを訪れることが多い ☐ 神田西口エリア内で、複数店舗をハシグすることが多い	
エリアの好きなところ ※複数回答可	☐ 飲食店舗の数・種類 ☐ 買い物の利便性 ☐ 働く環境 ☐ 住みやすい環境・暮らしの利便性 ☐ 休憩・交流できる空間の有無 ☐ 歩きやすさ・歩く楽しさ ☐ 賑わいや活気 ☐ その他 ()	
エリアの不満点 ※複数回答可	☐ 飲食店舗の数・種類 ☐ 買い物の利便性 ☐ 働く環境 ☐ 住みやすい環境・暮らしの利便性 ☐ 休憩・交流できる空間の有無 ☐ 歩きづらさ・歩く楽しさ ☐ 賑わいや活気がない ☐ 賑わいや活気が強い ☐ その他 ()	
エリア内に「広場」があった場合、できたらいい活動・行動 ※複数回答可	☐ 音楽イベント等へ参加する ☐ 町内活動を行う ☐ 安全に子供を遊ばせる ☐ オフィス以外の場所で働く ☐ 自然にふれる ☐ 趣味・サークル活動を行う ☐ アーバンスポーツを行う ☐ 友人と交流する ☐ その他 ()	

アンケートは以上です。ご協力いただき誠にありがとうございました。スタッフへアンケート用紙をお渡しください。御礼（抽選券）を差し上げます。

②人流分析（定量）

■実施目的

以下について、イベント当日と通常時における変化を把握するため、人流分析を実施した。

- ・イベント会場の来訪者数・滞在者数変化
- ・会場周辺の通行量変化
- ・会場間の回遊性変化
- ・西口商店街への波及効果 など

■分析対象日

- ・イベント実施日 （10/11(金)、10/12(土)）
- ・比較対象：2024 年 9、10 月の金曜日・土曜日それぞれの平均値

■分析に使用したツール

- ・本分析では、以下 2 種類の GPS 人流データ（スマートフォンのアプリを通じて取得）を用いた。

※GPS を活用した人流データは、特定のアプリを利用するユーザーのデータのみを取得できること、端末で GPS 位置情報取得を OFF にしている場合は位置情報が取得できないことなどの特徴がある。取得した数値をもとに拡大推計を行っているため、「通行者数等の絶対値」ではなく「通常時とイベント時の変化傾向の把握」に向いているデータである。

▼本分析で利用した人流データ

- ・データ提供元：データワイズ「Datawise Area Marketer」

※NTT ドコモより提供を受ける本データは集計加工処理を実施し統計的な情報に変換されています。また、個人の特定を試みる行為を禁じる契約を締結のうえ、提供する情報において同一条件の対象者がごく少ない場合にはデータを削除するなどの匿名化措置を行い、個人が特定されない対策が講じられています。

- ・データ提供元：技研商事インターナショナル「KDDI Location Analyzer」

※au スマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計しております。

■調査対象区間

【イベント会場】

内神田中央通り

【会場周辺道路】

神田多舌小路東側

神田多舌小路西側

神田外語学院本部前



効果測定の結果

※以下、アンダーラインを引いていない部分は事実としての結果をまとめ、アンダーラインを引いている部分は考察を記載している。

①アンケート（以降、グラフには「未回答」を除く）

■回答数

・124 内訳：紙 ……51（全て神田多壱小路で収集）

WEB…73（うち、神田多壱小路：36、神田外語学院イベント会場：37）

■回答者属性

【性別、年齢、職業】

・以下に示すとおり、満遍なく回答を収集した。10代～20代は神田外語学院の学生を多く含むものと考えられる。

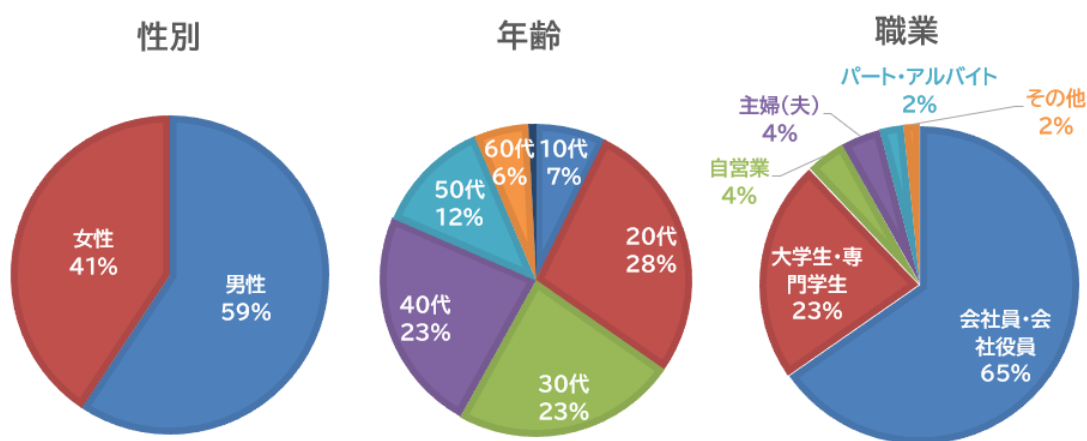


図1 回答者属性【性別、年齢、職業】

【居住地】

・神田エリアだけでなく、千代田区内、その他の区部、その他地域と幅広く回答を収集した。

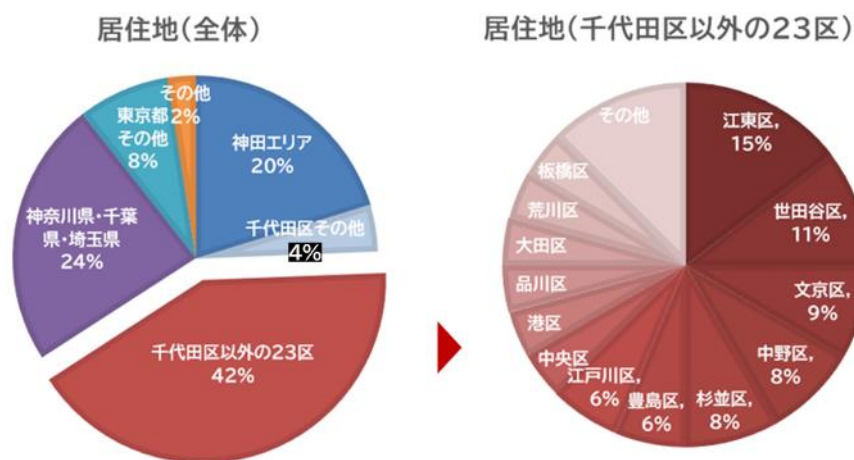


図2 回答者属性【居住地】

【通学、通勤先】

・神田エリアだけでなく、千代田区内、その他の区部、その他地域と幅広く回答を収集した。

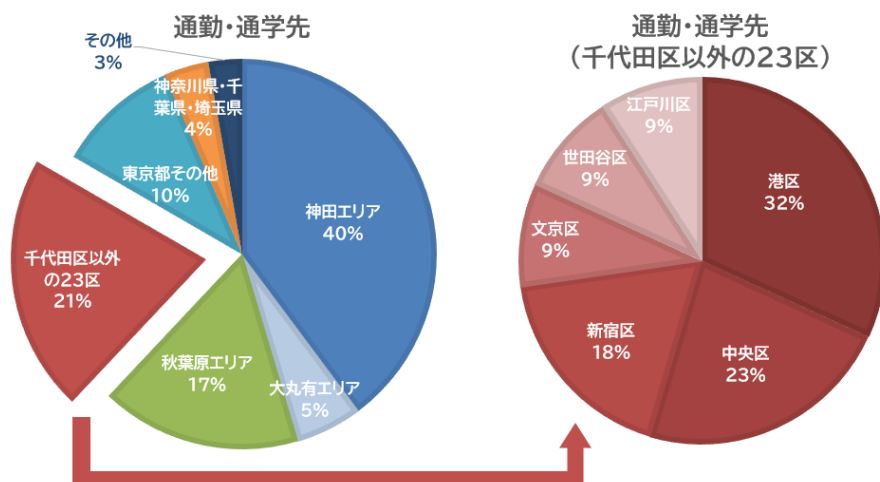


図3 回答者属性【通学、通勤先】

【イベント当日の神田駅西口エリア来訪目的】

- ・通勤・通学のためが最も多く、37%であった。
- ・イベント参加のためは合計 31%であった（神田多舌小路イベント：26%、神田外語学院イベント：5%）。
- ・定常的に神田エリアを訪れると考えられる「通勤・通学」「エリア内に居住している」の合計は 51%と、全体の半数程度であった。

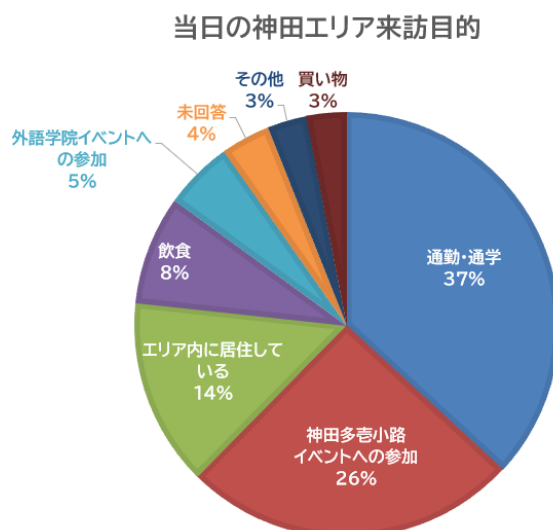


図4 回答者属性【イベント当日の神田駅西口エリア来訪目的】

■ イベントへの参加状況、満足度

【参加プログラム】

- ・アンケート回答者の参加プログラムは、子ども広場が最も多かった。

【滞在時間】

- ・30 分以内の比較的短時間の参加から、1 時間以上の参加まで、多様な滞在が見られた。

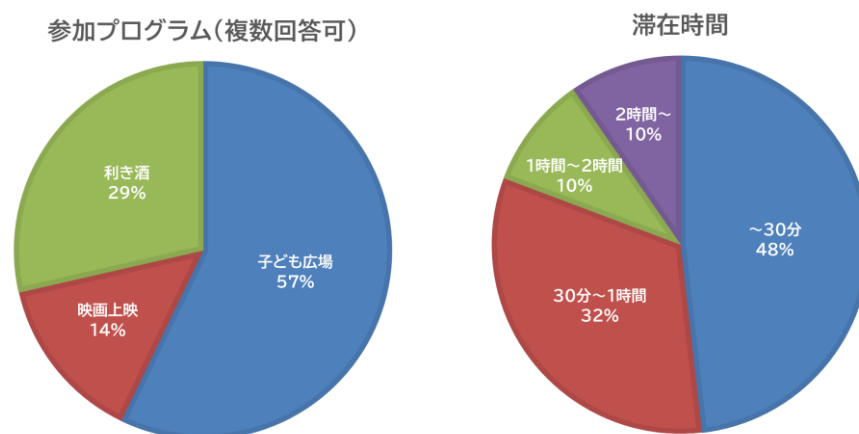


図5 イベントへの参加状況、満足度満足度 【参加プログラム、滞在時間】

【満足度】

- ・選択式の質問では、全てのプログラムで、ネガティブな意見はみられなかった。

※選択肢：「満足」「やや満足」「普通」「やや不満」「不満」

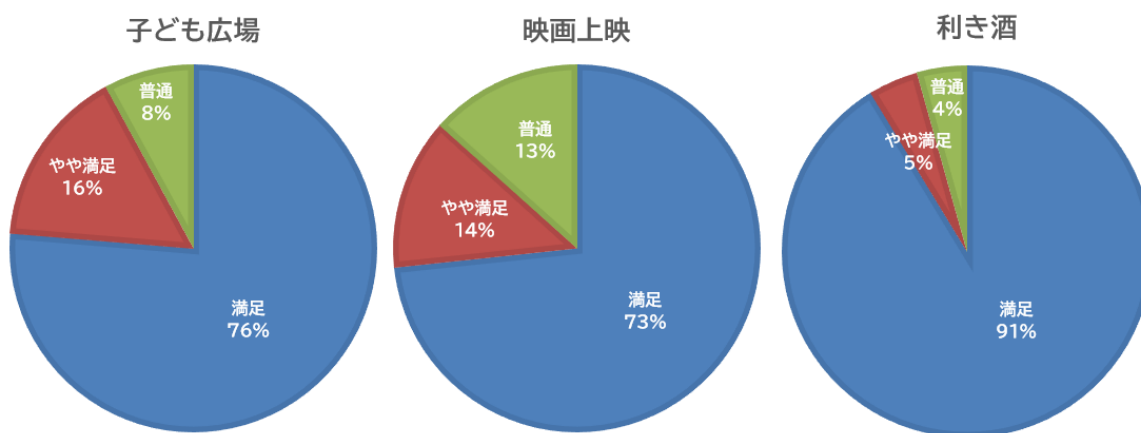


図6 イベントへの参加状況、満足度満足度 【満足度】

一方、自由記述欄には以下のような意見・要望が寄せられた。

- ・当日に家族からチラシを受け取ったので、周知不足を感じた。近隣学校や園に配布すると情報が広がるのでおすすめ。
- ・もっとたくさんおもちゃやアトラクションがあるともっと楽しく集まりやすい。
- ・少しイベント会場が離れていたで、まとまった広い空間があるとよい。

など

【イベントによる行動変化】

・「エリア来訪のきっかけになった」の回答に最も多くの回答が集まった。イベントの実施がエリアへの求心力になったと考えられる。

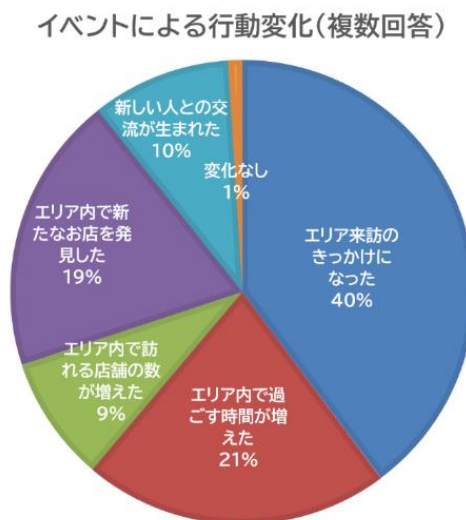


図 7 イベントへの参加状況、満足度満足度 【イベントによる行動変化】

・上記の回答を「日常の神田エリアの来訪頻度」と組み合わせて分析した。来訪頻度が「ほぼ毎日」「平日のみ」と答えた回答者を【日常的に来訪する層】、「土日のみ」以下と答えた回答者を【日常的には来訪が少ない層】と定義し整理した。

・その結果、後者の方が、「エリア来訪のきっかけとなった」と回答する割合が多いことが分かった。つまり、イベントによって「日常的に神田エリアへの来訪が少ない層」に対し、特にエリア来訪のきっかけになった」と考えられる。

表 1 来訪頻度別のイベントによる行動変化

	日常的に来訪する	日常的には来訪が少ない
エリア内で過ごす時間が増えた	13(27.7%)	9(16.1%)
エリア内で新たなお店を発見した	7(14.9%)	13(23.2%)
エリア内で訪れる店舗の数が増えた	5(10.6%)	3(5.4%)
エリア来訪のきっかけになった	14(29.8%)	26(46.4%)
新しい人との交流が生まれた	7(14.9%)	5(8.9%)
変化なし	1(2.1%)	0
総計	47(100%)	56(100%)

※赤字は各来訪頻度の、最も多く回答が集まった行動変化

※日常的に来訪する：来訪頻度が「ほぼ毎日」「平日のみ」。 日常的には来訪が少ない：来訪頻度が土日のみ以下

②人流分析

■ イベント会場の来訪者数・滞在者数変化

【概要】

- ・イベントの実施による会場の来訪者数・滞在者数の「通常時」と「イベント実施日」の変化を分析した。
- ・分析対象は図 8 に示す「内神田中央通り」とし、通常時を 2024 年 9 月, 10 月の金曜日・土曜日それぞれの平均値とした。分析には KDDI Location Analyzer を用いた。

※神田多吉小路についてはイベント実施日のみ開放し、その他の 9 月, 10 月は工事中であったため「通常時」が存在しない。そのため本分析では割愛した。

※来訪者・・・以下図の内神田中央通りを通行した人

滞在者・・・内神田中央通りに 15 分以上滞在した人



図 8 分析対象「内神田中央通り」

【分析結果】

■会場周辺の通行量の変化

【概要】

・次に、「会場周辺」の通行量の変化を把握するため、図 9 に示す 3 つの会場周辺道路の通行者数について、イベント実施日と 9 月・10 月それぞれの平均値を比較分析した。分析には Datawise Area Marketer、KDDI Location Analyzer の 2 種類を用い、両者の平均値を算出し考察した。



図 9 分析対象 会場周辺道路

【分析結果】

・表 2 に示す通り、分析対象のほぼ全ての道路・曜日で通行者数が増加した。イベントの実施による集客効果だと考えられる。

表 2 イベント会場周辺の通行量分析結果

		神田多舌小路東側		神田多舌小路西側		内神田中央通り		外語学院本部ビル前	
		金曜日	土曜日	金曜日	土曜日	金曜日	土曜日	金曜日	土曜日
集計対象時間(イベント前後1時間)▶		14時～21時	14時～20時	14時～21時	14時～20時	17時～19時	11時～14時	16時～22時	9時～17時
2データの 平均値	9月平均	1,501人	696人	231人	124人	265人	159人	1,651人	856人
	10月平均	1,476人	611人	309人	122人	202人	281人	1,571人	760人
	イベント実施日	1,616人	957人	445人	214人	408人	260人	2,177人	909人
	イベント実施日/9月平均	108%	152%	163%	160%	166%	121%	141%	114%
	イベント実施日/10月平均	110%	175%	121%	182%	315%	89%	154%	138%
9月・10月平均比		増	大きく増	増	大きく増	大きく増	明確な変化なし	増	増

※数値：Datawise Area Marketer、KDDI Location Analyzer の平均値による

■ イベント会場間（神田多舌小路/神田外語学院周辺）の回遊性の変化

【概要】

・上述した通り、神田外語学院のイベントで一定金額以上の商品購入をした参加者に、神田多舌小路で実施される抽選会への参加券を配布し、会場間の回遊を促した。

・この取組による回遊性の変化を把握するため、神田外語学院周辺の2道路（内神田中央通り、外語学院本部前）から、神田多舌小路周辺の2道路（会場東側道路、西側道路）への回遊率について、イベント実施日と2024年9月・10月の平均値を比較した。分析には Datawise Area Marketer を用いた。

※回遊率・・・道路 A⇒道路 B について、分析時間内に「道路 A の通行者のうち、道路 B も通行した人」の割合

※分析時間・・・金曜日：14時～21時、土曜日：9時～21時（各イベント時間の前後1時間）

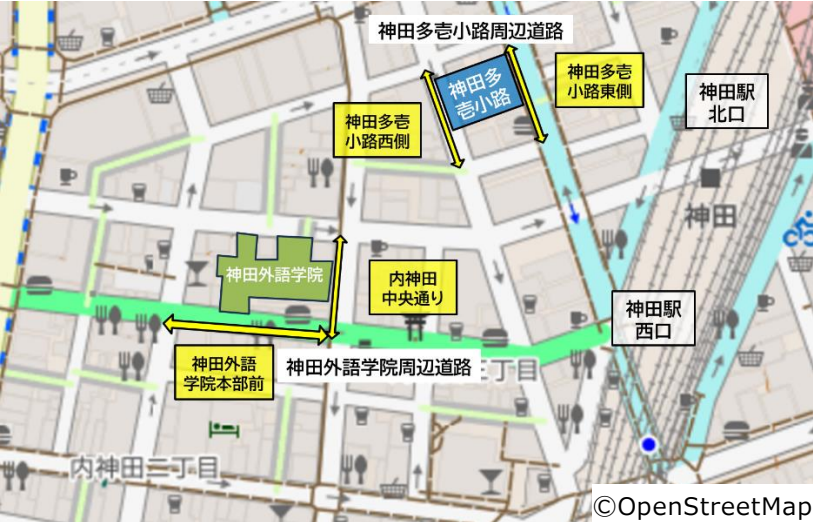


図 10 分析対象道路

【分析結果】

・表 3 に示すとおり、10/11（金）、10/12（土）共に全ての道路で回遊率が増加した。イベントによる回遊性向上効果であると考えられ、上記抽選会施策の効果が生じたと考えられる。

表 3 神田外語学院周辺道路から神田多舌小路への回遊性の変化

			回遊先（神田多舌小路周辺）			
			神田多舌小路東側		神田多舌小路西側	
			金曜日	土曜日	金曜日	土曜日
			14時～21時	14時～20時	14時～21時	14時～20時
神田外語学院周辺	内神田中央通り	9月平均	4.50%	5.00%	1.50%	5.30%
		10月平均	3.70%	4.70%	4.70%	2.30%
		イベント実施日	9.00%	15.00%	9.00%	11.00%
		増減	大きく増	大きく増	大きく増	大きく増
	神田外語学院本部前	9月平均	3.30%	3.80%	1.00%	3.80%
		10月平均	2.30%	4.00%	1.70%	1.30%
		イベント実施日	5.00%	5.00%	2.00%	4.00%
		増減	増	増	大きく増	増

※数値：Datawise Area Marketer による

■ 神田駅西口商店街全体の来訪者・滞在時間の変化

【概要】

・最後に、イベント実施による神田駅西口商店街全体への波及効果を考察するために、イベント実施時間の商店街全体の来訪者数・滞在者数を、9月・10月のそれぞれの曜日平均と比較した。分析には KDDI Location Analyzer を用いた。

※来訪者・・・以下図に示す西口商店街を通行した人

滞在者・・・西口商店街に 15 分以上滞在した人



図 1 1 分析対象 神田駅西口商店街

【分析結果 10/11（金曜日）】

・表 4 に示すとおり、イベント実施時間帯において来訪者・滞在者数が増加し、滞在率も増加傾向が確認できた。
イベント実施により、西口商店街全体の来訪者増・滞在者増につながり、好影響が生じたといえる。

表 4 10/11 の西口商店街全体の来訪者数・滞在者数変化

	来訪者数				滞在者数				滞在率			
	9月金曜平均	10月金曜平均	イベント実施日	増減	9月金曜平均	10月金曜平均	イベント実施日	増減	9月金曜平均	10月金曜平均	イベント実施日	増減
15時～	2,439	2,529	2,600	増	1,999	2,293	2,457	増	82%	91%	95%	増
16時～	2,531	2,640	2,696	増	2,137	2,127	2,269	増	84%	81%	84%	明確な変化なし
17時～	3,285	2,649	3,752	増	2,362	2,144	2,932	増	72%	81%	78%	明確な変化なし
18時～	4,193	3,598	4,571	増	3,271	2,616	3,493	増	78%	73%	76%	明確な変化なし
19時～	3,704	4,189	4,279	増	2,999	3,196	3,654	増	81%	76%	85%	増
合計	16,151	15,605	17,898	増	12,767	12,377	14,805	増	79%	79%	83%	増

※数値：KDDI Location Analyzer による

凡例（以下共通）

神田外語学院
イベント実施時間

神田多壱小路
イベント実施時間

両月比で150%以上	大きく増
両月比で100%以上150%未満	増
両月比で100%以下	減
その他	明確な変化なし

【分析結果 10/12(土曜日)】

・表 5 に示す通り、神田外語学院本部イベントの実施時間帯では来訪者数・滞在者数・滞在率の明確な増加傾向は確認できなかった。一方、神田多壱小路イベントの実施時間帯に来訪者数・滞在者数の増加を確認した。

表 5 10/12 の西口商店街全体の来訪者数・滞在者数変化（数値）

	来訪者数				滞在者数			
	9月土曜平均	10月土曜平均	イベント実施日	増減	9月土曜平均	10月土曜平均	イベント実施日	増減
12時～	1,708	1,871	1,599	減	1,312	1,525	1,163	減
13時～	1,433	1,529	1,113	減	1,219	1,404	884	減
14時～	1,183	1,390	1,075	減	1,044	1,097	777	減
15時～	1,129	1,370	1,250	明確な変化なし	942	1,097	781	減
16時～	1,543	1,239	1,812	増	1,195	862	1,407	増
17時～	1,613	1,489	2,079	増	1,319	1,335	1,599	増
18時～	1,657	1,736	1,835	増	1,302	1,470	1,418	明確な変化なし
19時～	1,363	1,563	2,386	増	1,238	1,381	1,909	増
合計	11,628	12,189	13,149	増	9,570	10,171	9,938	明確な変化なし

※数値：KDDI Location Analyzer による

③まとめ

■アンケート分析

【イベント満足度】

- ・各プログラムの満足度は高く、明確なネガティブな意見は寄せられなかった。

【イベントによる行動変化】

- ・特に神田エリアへの来訪頻度が低い層に対して、エリア来訪のきっかけとなった。

■人流分析

【会場の来訪者・滞在者数】

- ・9月・10月の平均値と比べ増加した。

【会場周辺通行量】

- ・9月・10月の平均値と比べ増加した。

【会場間回遊性】

- ・回遊を促す施策（抽選系配布）により、神田外語学院⇒神田多舌小路への回遊性が向上した。

複数拠点でイベントを開催した場合、工夫すればそのエリア間を回遊させ、賑やかさの向上が可能。

【西口商店街への波及効果】

- ・金曜日に来訪者・滞在者・滞在率が増加したが、土曜日の効果は限定的。ただし、広場でのイベント開催時間の来訪者は大幅に増えていたため、「広場整備＋大規模イベント実施」を行えば、土曜日でも集客し、商店街への波及効果が生じる可能性がある。

その他

神田駅西口エリアに関する意識調査

- ・イベント参加者に対し、アンケートと合わせ神田駅西口エリアに関する意識調査を行い、今後の神田駅西口エリアのまちづくりのヒントを得た。

■調査概要

- ・①で実施したアンケート回答者へ、イベントに関するアンケート調査と合わせて実施した。

※21 ページのアンケートにおける、「■神田西口エリアについて、教えてください」の質問が該当。

■調査結果

【神田駅西口エリアの好きな要素】

- ・エリアの好きな要素についてヒアリング（複数回答可）し、回答者を「神田居住者」「神田通勤・通学者（神田居住者を除く）」「その他」の3つの属性に分類し結果を整理した。

・図 12 に示すとおり、全ての属性で「飲食店舗の数・種類」が最も回答を集めた。また、「賑わいや活気」にも多くの票があつまっていることから、幅広い層から「にぎやかな飲食の街」として高評価を受けていることが分かる。

・「住みやすい環境・暮らしの利便性」については、神田居住者からは多くの票が集まった一方、他の層ではほとんど票が集まらなかった。実際に神田に居住している層は「住みやすさ」を評価している一方、居住していない層は住みやすいイメージを持っていないと考察できる。

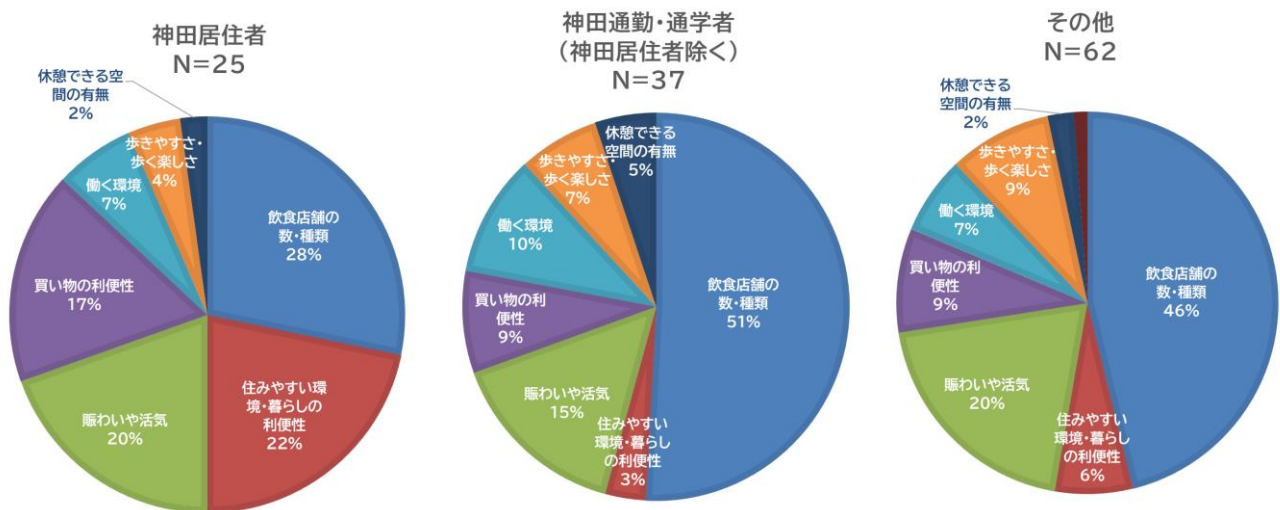


図 12 属性別 神田駅西口エリアの好きな要素（複数回答可）

【神田駅西口エリアの不満要素】

・エリアの不満点についてヒアリング（複数回答可）し、好きな要素と同様、回答者を3つの属性に分類し整理した。

・図 13 に示すとおり、全ての属性で「休憩できる空間の有無」が最も回答を集めた。神田駅周辺エリアは全体的に広場の面積が少ないといえる（東京都都市開発諸制度許可一覧表などによる）が、アンケートからも同様の不満があがったことが分かる。

・「住みやすい環境・暮らしの利便性」について、神田居住者に比べ、神田非居住層からより多くの票が集まった。上述した好きな要素と同様、神田エリアに居住していない層は、神田エリアの住みやすさにマイナスのイメージを持っていると考察できる。

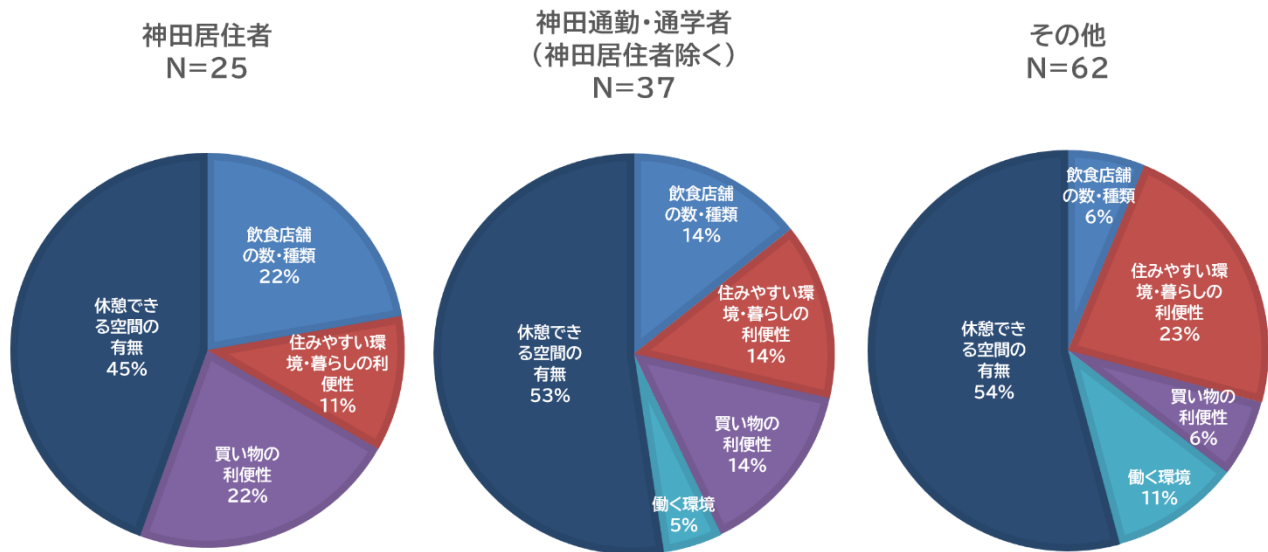


図 13 属性別 神田駅西口エリアの不満足要素（複数回答可）

【神田駅西口エリア 広場があったら行いたい行動】

・上述した通り、神田エリアは全体的に広場の面積が少ない実態があること、また実際に不満要素として「休憩できる空間の有無」に多くの票が集まったことから、神田駅西口エリアに広場が求められていると考える。そこで、「神田駅西口エリアに広場があった場合、行いたい行動」をヒアリング(複数回答可)し、エリアに求められる広場を考察した。

・図 14 に示す通り、神田居住者からは、「安全に子供を遊ばせる」の割合が、神田通勤・通学者、その他からは、「イベントへ参加する」の割合が最も多くなった。ただし、どの属性も各選択肢に満遍なく票が集まったことから、多様な使い方ができる広場空間が求められているといえる。

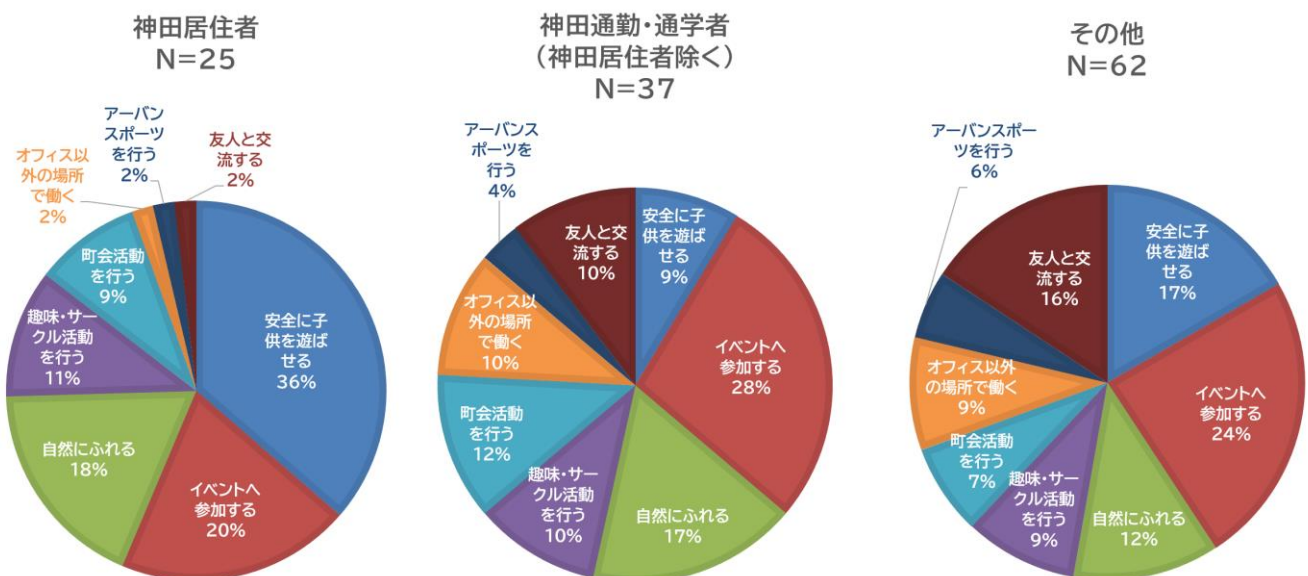


図 14 属性別 広場があったら行いたい行動

■まとめ・考察

【エリアに求められる要素等】

- 神田駅西口エリアは広場が物理的に不足しているが、アンケートからも神田居住者・非居住者にかかわらず「休憩できる空間の不足」が不満要素として多くあげられたことから、**広場の整備の重要性が改めて示された。**
- 「好きな要素・不満要素」のアンケートからは「神田エリアの住みやすさ」について、**神田居住者はその住みやすさを評価している一方、非居住者からは住みにくいイメージを持たれている可能性が示唆された。**

【今後の街づくりに向けて】

- 今後の神田駅西口エリアのまちづくりを進めるにあたっては、**現在評価されている「飲食店街としての賑やかさ」を保ちつつ、安全に子供を遊ばせる・イベントへ参加するなどの様々な利用用途ができる広場の整備を進めることにより、賑わいの創出、「住みにくいイメージ」の払拭に繋がるのではないかな。**

5. 実施上の課題

活動を進める 上での課題	企画 段階	・ 関係者が多く、開催日の調整等に時間を要した。（「広場の繋がり」において）
	準備 段階	・ 道路占用や保健所等の申請手続きが不慣れであったため、時間を要した。 （「道の縁側」「広場の繋がり」共通で） ・ 会場のキャパシティの課題があったため、広報規模が悩ましかった。 （「広場の繋がり」において）
	実施 段階	・ 道路占用中、占用区間内の飲食店への搬入車両との調整が必要であった。 （「道の縁側」「広場の繋がり」共通で）

6. 収支状況

実際の収支状況	【収入概要：570 万円】 ・ 千代田区活動支援金：50 万 ・ 協賛金/協力金等：520 万 【支出概要：570 万円】 ■道の縁側（45 万円） ・ イベント実施費：35 万 ・ 交通整備・警備費：10 万 ■広場の繋がり（525 万円） ・ オープンシアター開催費：330 万 ・ イベント効果調査・人流分析費：100 万 ・ 利酒会会場費：30 万 ・ キッチンカー委託費：30 万 ・ 交通整備・警備：10 万 ・ 備品・器材等レンタル費：10 万 ・ 抽選会開催費：5 万 ・ 広告宣伝費：5 万 ・ 廃品回収費：5 万
---------	--

7. 今後の活動の展望（「道の縁側」「広場の繋がり」共通）

今後取り組んで いきたいこと	・ 地域に根付いたイベントとなるように、継続的にエリアマネジメント・ウォークブルの企画を企画検討していきたい。 ・ 広場が狭く、広報周知に制限を行っていたため、周知不足に対する改善の声がアンケートにて一部あがっていた。今後は多様なイベントを開催できる広場等の整備も含め、より良いまちづくりの検討を進めていきたい。
活動を継続的に実施 していく上での課題	・ 費用・運営面に課題が残る。継続的な活動にしていくためには、補助金の額に限らず、より多様なサポートが必要であるとする。 ・ 団体・企業に限定せず、企画にチャレンジしたいと考える方が個人単位でも活動に関われる仕組みづくりがあると良いのではと考える。